2026 年 10 月 13 日

日本軽金属株式会社
リバー株式会社

日本軽金属とリバー、アルミリサイクル及び関連事業に関する覚書を締結

日本軽金属ホールディングス株式会社の連結子会社である日本軽金属株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：朝来野 修一、以下「日本軽金属」）と、TRE ホールディングス株式会社の連結子会社でリサイクル事業を展開するリバー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松岡 直人、以下「リバー」）は、本日、アルミリサイクル及びその関連事業（銅等その他素材のリサイクルを含む。）にかかる協議に関する覚書（以下、「本覚書」）を締結しましたので、お知らせいたします。

１．本覚書の概要

本覚書は、脱炭素社会の実現に向けて重要な役割を果たすことが想定されるアルミリサイクル及びその関連事業（銅等その他素材のリサイクルを含む。）において、両者の提携可能性について情報交換、協議及び検討を行うためのものです。

両社はこれまで、使用済みトラック架装材を対象としたリサイクル実証を通じて、アルミニウムのクローズドループ構築に向けた可能性を検証しており、こうした取り組みをさらに推進するため、このたび本覚書を締結しました。

本提携を通じて、使用済み製品からのアルミスクラップや製造工程から発生するアルミスクラップの回収・再生利用を強化するとともに、高品質な再生アルミニウムの安定供給体制を構築することを目指します。

両社は今後、アルミスクラップの回収・選別機能拡大、高品質再生アルミニウムの製造能力強化、および顧客企業との循環スキーム構築を推進します。また、将来的には国内外での事業展開や新たなリサイクル技術の共同開発も視野に入れ、動静脈連携による資源循環のリーディングモデルの確立を目指します。

日本軽金属とリバーは、本パートナーシップを通じて、資源の持続可能な利用を促進し、高度循環型社会及び脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

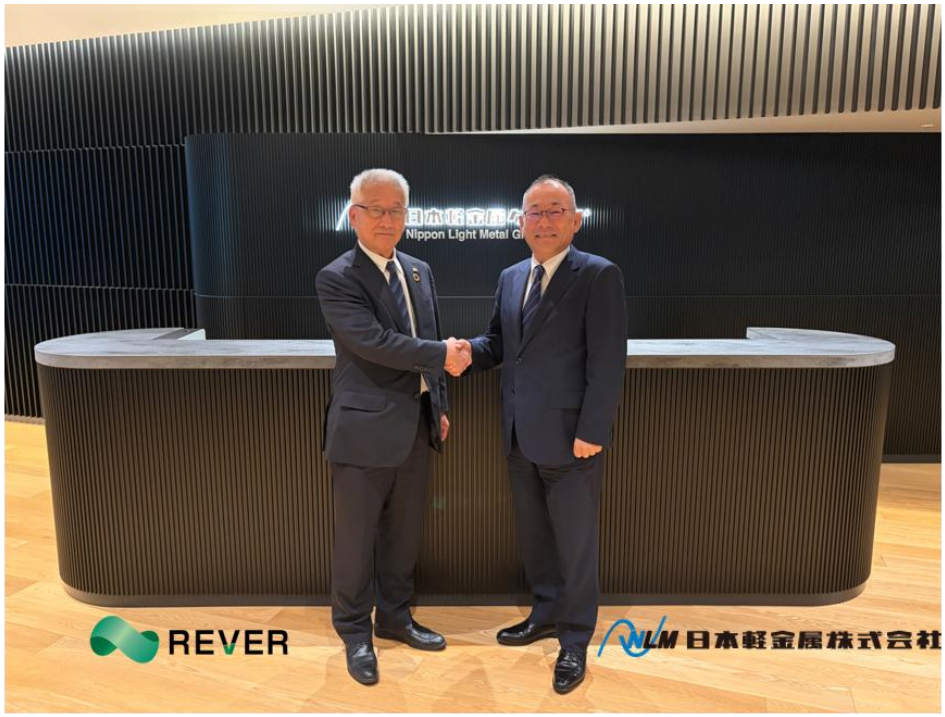
２．両社コメント

日本軽金属 代表取締役社長 朝来野 修一

「アルミニウムは脱炭素社会を支える重要な素材であり、その価値を最大化するためには循環利用の拡大が不可欠です。リバーとの戦略的パートナーシップを通じて、アルミ資源循環の高度化を推進し、お客様と社会に新たな価値を提供してまいります。」

リバー 代表取締役社長 松岡 直人

「当社は TRE ホールディングスグループの一員として、総合リサイクル事業を通じた資源循環の推進に取り組むとともに、再生原料メーカーへの進化を目指しております。日本軽金属との連携により、アルミスクラップを高品質な再生アルミニウムとして再び製品へ循環させる高度な資源循環モデルの構築に挑戦し、循環型社会における新たな価値創出に取り組んでまいります。」



写真：左からリバー 代表取締役社長 松岡直人、日本軽金属 代表取締役社長 朝来野 修一

以　上

リリースに関するお問い合わせ先

日本軽金属株式会社　広報室（TEL：03-6810-7160）

リバー株式会社　経営企画部　広報課（TEL：03-6365-1214）